

第 5 回岩出市公共下水道運営審議会 議事概要

1. 日 時 平成18年8月30日(水) 13:30~15:54

2. 場 所 岩出市役所 第4会議室

3. 出席者 会長他委員9名、事務局6名

4. 議 題

- (1) 現地視察の報告について
- (2) 中間答申説明会の結果について
- (3) 今後の審議の進め方について
- (4) その他

5. 会議形式 公開

6. 傍聴者 なし

7. 議事概要

司会者 開会

事業部長 あいさつ

会長 あいさつ

(1) 現地視察の報告について

視察当日(5月25日)のスケジュールの確認と主な質疑応答内容を説明した。

(2) 中間答申説明会の結果について

中間答申説明会開催のPR方法を説明し、当日パワーポイントで説明した内容を再現したうえで、説明会開催の日時、場所、参加者数、アンケート結果等を報告した。

(3) 今後の審議の進め方について

諮問内容(審議事項)の確認を行い、審議事項別の課題について説明し、今後の審議会の進め方の事務局案を示した。審議の結果、案通りのスケジュールで審議を進めて行くことが決定した。

○審議スケジュール案

平成18年 9月 岩出市公共下水道の財政計画について

10月 公共下水道使用料について(第1回)

11月 公共下水道使用料について(第2回)

12月 公共下水道受益者負担金について(第1回)

平成19年 1月 公共下水道受益者負担金について(第2回)

2月 公共下水道の普及促進について

3月 最終答申に向けたとりまとめ

4月 最終答申

8. 主な意見・質疑応答

説明会の状況について

質 問 今回、全体で参加者が66名ということで少ないと思うが、地元で工事説明会を開催したときの参加率はどの程度か。

事務局 下水道課のホームページを開設すれば、沢山の人の見ていただけると思ったが、

結果を見るとホームページに頼るのは難しい。かといって、下水道課独自の広報手段もないということで、どうやってPRしてゆくべきか考えなくてはならない。

工事説明会を開催すると、多いところでは戸数の約7割の参加率で、少ないところでは2～3割の参加率となっており、小さい自治会の方が大きい自治会より率は高い。また、自治会から説明会の開催要望があった場合は、約8割くらいあった。

意見 区長や自治会長が、中心となって参加者を集う方法を取らないとなかなか集まらないと思う。

会長 今回の説明会は一般的なPR方法だったので、なかなか人が集まらなかった。工事説明会では参加率がいいということなので、これからは区・自治会を通じての説明会にウエイトを置いて進めるということをお願いします。

今後の審議の進め方について

質問 県からの流域維持管理負担金の提案は、いつごろになるのか。

事務局 県は、2市から提出された整備計画を見ながら、県の経営が成り立つような料金水準を検討していくが、早ければ年末から年明けにかけて素案を出したいという話がある。金額が出てきた段階で、これまでの議論で通用するようであれば微修正で乗り切れるが、まったく違う水準を示された場合は、一から議論をお願いしなければならない可能性もある。

意見 県の金額によって変更しなければならない使用料を議論するより、先に受益者負担金を議論しておいて、年度末かに県から負担金の素案が出てくる可能性があるという話なので、それから使用料についてを議論してはどうか。

意見 前提条件がいくらで、こうなってこうなったという数式があって、条件がいくらか上がったので、料金がいくら上がったというシュミレーションを作っておけば、県の負担金も数式の一部であるので、変更したときはその数字を替えて答えが出せるので、使用料から始めた方がいいと思う。

(会長が、各委員個々に意見を求めた結果、使用料から始めた方がいいという意見が大半であった。)

会長 それでは、事務局から示されたスケジュールで進めていきたいと思います。

9. 次回日程

平成18年10月3日(火) 午後1時30分から

10. 問い合わせ先

事業部下水道課 電話(62)2141 内線333